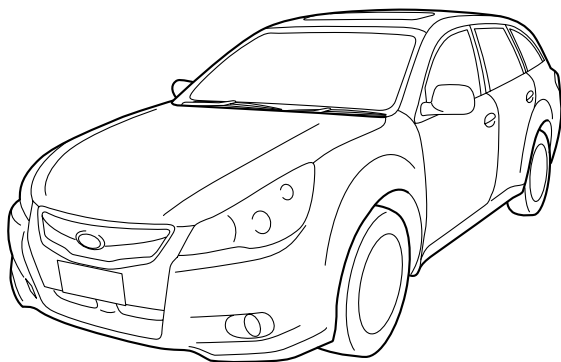


このたびは「レガシィ」を お買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「S Iレーダークルーズコントロール」の取り扱いかたについて必要事項・重要事項をご説明しています。

安全で快適にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。



- 交通ルール・マナーを守り運転しましょう。
- 「S Iレーダークルーズコントロール」以外の取り扱いについては、別冊の「レガシィ取扱説明書」を併せてお読みください。
- スバル販売店で取り付けられた装備（販売店オプション）の取り扱いについては、その商品に付属の取扱説明書をお読みください。
- 保証内容および点検整備については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。
- 取扱説明書は「メンテナンスノート」とともに、お車に保管してください。
- お車をゆずられるときは、次のオーナーのために保証の有無にかかわらず取扱説明書、メンテナンスノートをお車につけておゆずりください。
- ご不明な点は担当営業スタッフにおたずねください。

車の仕様などの変更により、本書の内容がお車と一致しない場合がありますのでご了承ください。


「S Iレーダークルーズコントロール」は運転者への運転負荷を軽減するためのシステムです。運転するときは常に周囲の状況に気をつけて、安全運転を心がけてください。


本書の見かた

表示やマークについて


安全に関する表示

車に乗っている人や歩行者を含めた他の人が傷害を受ける可能性のあることや車体が損傷する可能性があることを回避法とともに示しています。

 警告	指示に従わないと、死亡、または重大な傷害を負う可能性があります。
---	----------------------------------

 注意	指示に従わないと、傷害を負う可能性があります。 また、車体が損傷する可能性があります。
---	--

その他の表示

 アドバイス	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと
--	-------------------------------

S I レーダークルーズコントロール

S I レーダークルーズコントロールについて	2
全車速追従機能付クルーズコントロール	10
車間距離警報	27
先行車発進お知らせ	28
ブザー音一覧	29
故障および一時停止について	30
定速クルーズコントロール	32
故障と思う前に	40
さくいん	さくいん-1

SIレーダークルーズコントロールについて

SIレーダークルーズコントロールとは

SIレーダークルーズコントロール（以下SI-CRUISE）は高速道路や自動車専用道路でのドライブをより快適に行っていただくために、アクセルとブレーキを自動で制御するスバル独自の制御技術を備えた運転支援システムです。

警告

SI-CRUISEは絶対に過信しないでください。SI-CRUISEは、運転者の判断を補助し、運転負荷の軽減を目的としています。わき見運転やぼんやり運転などドライバーの前方不注意を防止したり、悪天候時の視界不良下での運転を支援する装置ではありません。また、衝突を回避する装置ではありません。運転時は常に先行車との車間距離や、周囲の状況、運転環境に注意して必要に応じてブレーキペダルを踏むなど車間距離を保ち、安全運転を心掛けてください。

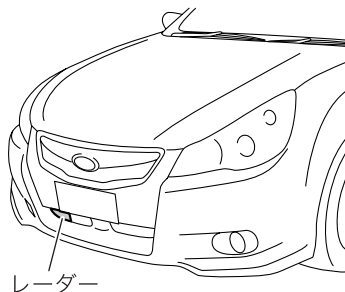
- 自車が次の状況では、システムが正しく作動しません。全車速追従機能付クルーズコントロール機能を使用しないでください。
 - － タイヤの空気圧が適正でないとき
 - － 応急用スペアタイヤを装着しているとき
 - － 指定サイズ以外のタイヤを装着しているとき
 - － タイヤチェーンを装着しているとき
 - － 事故や故障で自車の走行が不安定なとき
 - － ブレーキ警告灯が点灯しているとき
 - － 重い荷物を積んで車が傾いているとき
- レーザーレーダーの性能には限界があり、先行車を正しく検知しづらくなる場合があります。次の状況では、SI-CRUISEを使用しないでください。
 - － 急カーブ、急な上り坂、急な下り坂の場合
 - － 先行車が、車高の高いSUVやトラックなどの場合
 - － トレーラーなどの後面に設置されているリフレクタの位置が極端に低い場合
 - － 先行車が急ハンドル、急加速、急減速した場合
 - － 先行車との車間距離が極端に近い場合
 - － 先行車の後部が著しく汚れている場合
 - － 先行車が水や雪、砂などを巻き上げて走っている場合
 - － 先行車や他車線の車からの排煙がひどい場合や、走行道路周辺で煙が発生して前方の視界が十分でない場合
 - － 先行車のリフレクター一部が破損していたり、リフレクターが付いていない、リフレクター部にフィルムなどを貼っている場合

🏠 アドバイス

- 前方約 100 m 以内の自車線上の先行車をレーザーレーダーによって検知します。ただし、天候、交通環境、走行状態、先行車の状態、レーザーレーダーの汚れ具合によっては、検知距離が短くなる場合があります。
- 次の状況では先行車を検知しづらくなり、レーザーレーダーが一時停止状態になる場合があります。この場合、状況が改善されれば再び機能は動作します。
 - － 悪天候時（ワイパーの作動や濃霧などにより）
 - － 前方から強い光（逆光）を受けたとき
 - － レーザーレーダーの温度が極端に高いとき、または極寒の環境で放置した後などレーザーレーダーの温度が極端に低いとき
- 自車の停止後に先行車を見失った場合、再び自車が走行を開始するまで先行車の検知を行いません。
- レーダー前面がきれいな状態でご使用ください。レーダー前面が泥、水滴、虫の死がいなどで汚れていたり、レーダー前方につららなどがある場合、先行車の検知が遅れる、先行車を見失う、先行車の情報をうまく捉えられない、路側の構造物を認識するなどの動作が起きることがあります。
- レーザーレーダー前面の汚れを自動で判定する機能を備えておりますが、万全ではありません。状況によっては、レーザーレーダーに泥汚れや雪、氷などが付着したときも、判定できない場合があります。
このような状況では、車間距離が適切に保てない場合がありますので、常に前方に注意して走行してください。なお、汚れを判定した場合は、SI-CRUISEが一時停止状態になります。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールの制御によりブレーキが作動したときは、制動灯が点灯します。
- エンジンを止めるとSI-CRUISEは自動的にOFFされます。

レーザーレーダーについて

レーザーレーダーはバンパー開口部に装着されています。



S00272

⚠ 注意

レーザーレーダーは精密部品です。取り扱いについては、下記の注意事項を守ってください。

- レーザーレーダーに強い衝撃や力を加えないでください。
- レーザーレーダーを取り外したり、分解しないでください。
- レーザーレーダーの取り付け位置を変更したり、周辺構造物の改造をしないでください。
- レーザーレーダー表面を拭く際は、きれいな布でやさしく拭いてください。
- レーザーレーダー周辺にステッカーを貼ったり、アクセサリーを取り付けないでください。
- ナンバープレートにプレート枠（ナンバープレートベース）を取り付ける場合は、スバル販売店にご相談ください。（取り付け可能なプレート枠は限定されます）
- フロントバンパーはスバル純正品以外は使用しないでください。
- フロントバンパーを修理する場合は、スバル販売店にご相談ください。

SI-CRUISEの機能について

SI-CRUISEには、次の4つの機能があります。

■全車速追従機能付クルーズコントロール

セット車速をキープして走行し、同一車線内に先行車がいる場合は、セット車速を上限とした追従走行を行います。（レーザーレーダーが故障時は使用できません。）

■車間距離警報

全車速追従機能付クルーズコントロールを、クルーズメインONでセットしていないとき、先行車との距離が不十分と判断した場合にブザー音と表示で注意を促します。

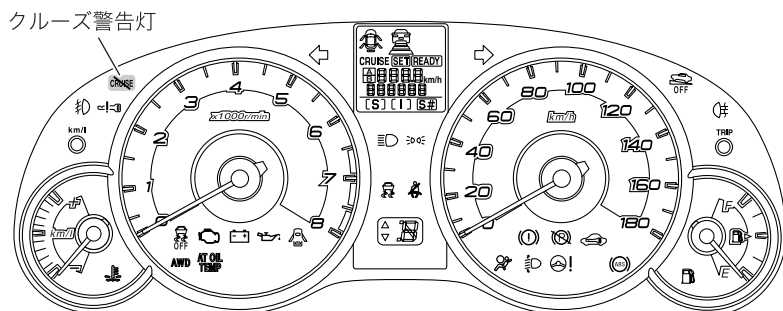
■先行車発進お知らせ

先行車が発進しても自車が発進しない場合に、ブザー音と表示でお知らせします。

■定速クルーズコントロール

一定速度をキープして走行するモードです。追従走行は行いません。SI-CRUISEが一時停止状態（P.31 参照）でも使用することができます。詳細は32ページを参照ください。（この機能は全車速追従機能付クルーズコントロールから切り替えて使用します。また、このとき車間距離警報と先行車発進お知らせは動作しません。）

メーター表示構成



S00273

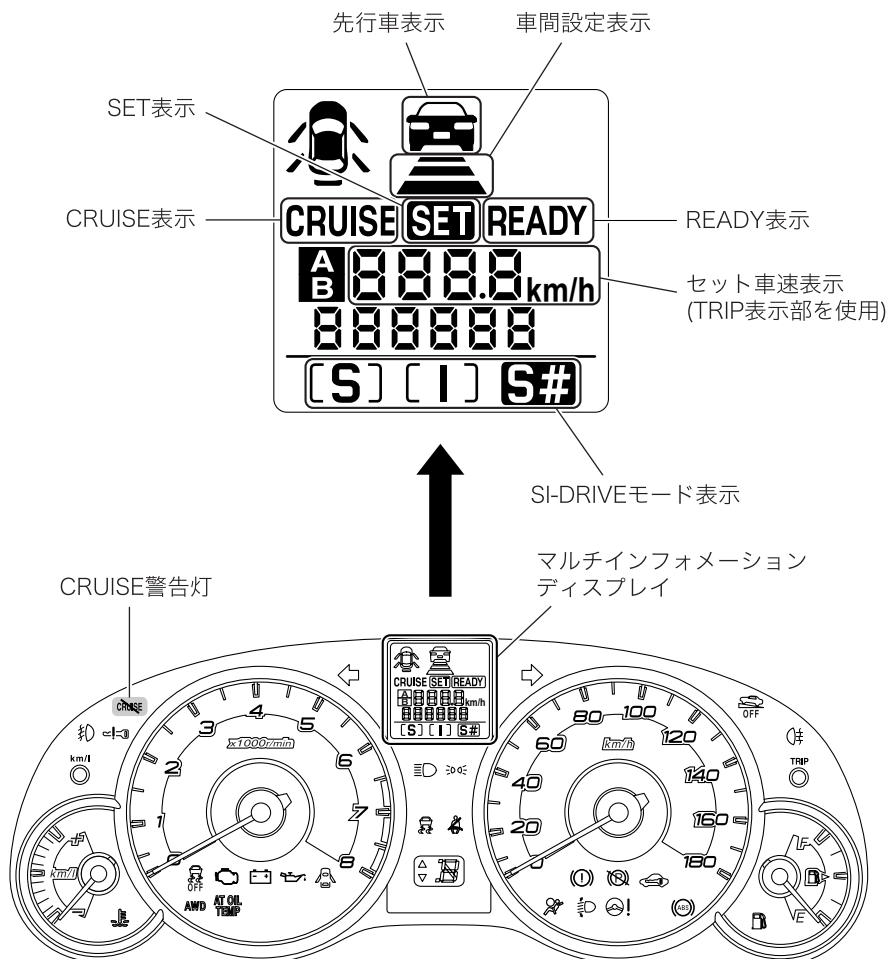
■クルーズ警告灯

- SI-CRUISEが故障したときに点灯または点滅します。
- エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジン始動後に消灯します。

☆30ページ参照

■マルチインフォメーションディスプレイ

SI-CRUISE使用時の動作状態などを表示します。



S00312

■車間設定表示

車間設定スイッチで設定した車間設定を表示します。

車間距離警報、またはブレーキ踏み増し要求警報が作動したときに先行車表示とともに点滅します。

☆26ページ、27ページ参照

■先行車表示

全車速追従機能付クルーズコントロールをSET時、または停止保持中、先行車を検知すると点灯します。

先行車発進お知らせ、車間距離警報またはブレーキ踏み増し要求警報が作動したときに車間設定表示とともに点滅します。

☆26ページ、27ページ、28ページ参照

■CRUISE表示

クルーズメインON時に点灯します。

☆8ページ参照

■SET表示

全車速追従機能付クルーズコントロールが設定状態のとき点灯し、停止保持中に点滅します。

☆16ページ参照

■READY表示

全車速追従機能付クルーズコントロールが設定可能なとき点灯します。

☆15ページ参照

■セット車速表示

セット車速を表示します。

☆15ページ参照

■SI-DRIVE※モード表示

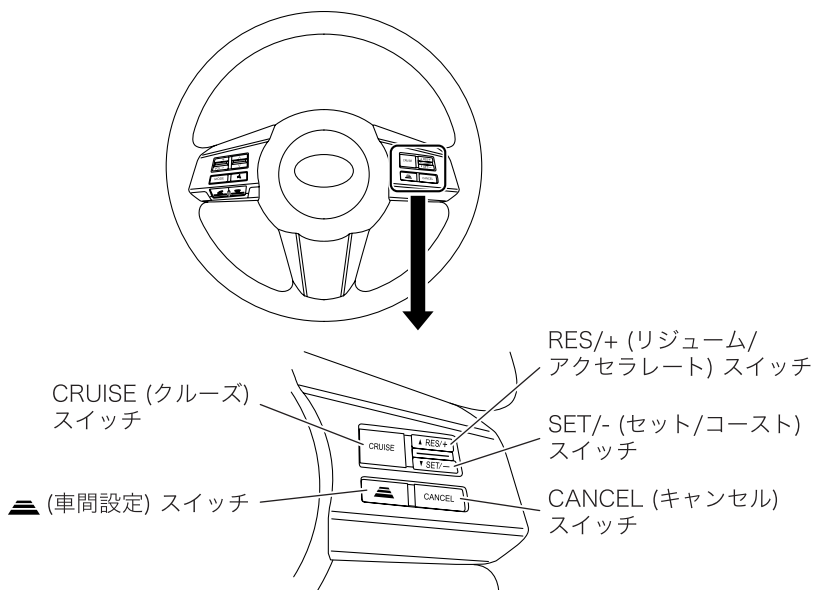
現在のSI-DRIVEモードを表示します。

☆14ページ参照

※ SI-DRIVEは、SUBARU Intelligent Driveに由来します。

スイッチ構成

■ステアリングスイッチ



S00274

●CRUISE (クルーズ) スイッチ

- 全車速追従機能付クルーズコントロールのON/OFFができます。

☆15ページ参照

- このスイッチを押してメーターに“CRUISE”が表示されている状態を「クルーズメインON」といいます。

●RES/SETスイッチ

▼SET/- (セット/コースト)

- 全車速追従機能付クルーズコントロール[※]を設定することができます。

☆16ページ参照

- ー セット車速を下げるすることができます。
- ー 自車を減速させることができます。

▼RES/+ (リジューム/アクセラレート)

- 全車速追従機能付クルーズコントロール[※]を解除後、解除前のセット車速に再び設定することができます。

☆18ページ参照

- セット車速を上げることができます。
- 自車を加速させることができます。

[※] 定速クルーズコントロールも同様です。

●CANCEL (キャンセル) スイッチ

全車速追従機能付クルーズコントロール (※) の設定状態を解除できます。

☆22ページ参照

●≡ (車間設定) スイッチ

- 車間の設定を「長」「中」「短」の3段階に切り替えることができます。(定速クルーズコントロールを除く)

☆20ページ参照

- 約 2 秒以上長押しすることで全車速追従機能付クルーズコントロールと定速クルーズコントロールを切り替えることができます。(定速クルーズコントロールについては32ページを参照ください。)

●SI-DRIVE[※]セレクトスイッチ

SI-DRIVEに連動した追従特性の切り替えを行います。(定速クルーズコントロールを除く)
(SI-DRIVEセレクトスイッチについては「レガシイ取扱説明書」を参照ください。)

[※] SI-DRIVEは、SUBARU Intelligent Driveに由来します。

全車速追従機能付クルーズコントロール

全車速追従機能付クルーズコントロールについて

全車速追従機能付クルーズコントロールは、高速道路や自動車専用道路でのドライブをより快適に行っていただくために、車間距離を維持するように車速を制御する運転支援システムです。全車速追従機能付クルーズコントロール機能を過信しないでください。わき見運転やぼんやり運転など、ドライバーの前方不注意や視界不良での運転操作を補助する装置ではありません。また、追突を防止する装置ではありません。

運転時は、常に先行車との距離や周囲の状況、運転環境に注意し、必要に応じてブレーキペダルを踏むなどして車間距離を保ち、安全運転に努めてください。

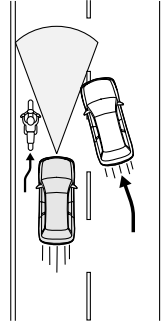
全車速追従機能付クルーズコントロールでは前方約100 m以内の自車線上の先行車をレーザーレーダーにより検知し、その距離・速度などを測定し、運転者が設定した車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行を行い、停止したときは停止状態を保持します。

警告

- 全車速追従機能付クルーズコントロール機能は、高速道路や有料道路など、自動車専用道路での使用を想定しています。次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので、全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないでください。
 - 一般道（自動車専用道路以外）
道路環境（道路が複雑な場合など）により、交通の状況に沿った走行ができない場合があります。
 - 急カーブがある道
 - 凍結路や積雪路など滑り易い路面
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
 - 頻繁な加減速により、車間距離が保ちにくい交通状況のとき
交通環境に沿った走行ができない場合があります。
 - 急な下り坂
エンジンブレーキが効かないため、セットした車速を超えてしまう場合があります。このとき自動ブレーキは作動しません。
 - 急な下り坂で先行車を検知していて、追従走行している場合
ブレーキが過熱するおそれがあります。
 - 急な上り坂、下り坂を繰り返す道や陸橋など
先行車を正確に検知できず、先行車に接近しすぎても警報が鳴らないことがあります。
 - インターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリア、ジャンクション、料金所などに進入するとき
先行車を検知できない場合があります。
- レーザーレーダーは、停止している車両は検知しません。ただし、追従走行しながら先行車が停止した場合は検知し続けます。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないときは、必ずクルーズスイッチをOFFにしてください。スイッチをONにした場合、思わぬ場面ですべて設定してしまうなどして、事故につながるおそれがあります。

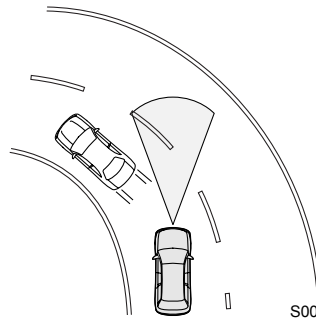
- 次のような道路形状や、自車の状況によっては、先行車を検知できない場合があります。また、隣車線の車や路側の物体を検知してしまうことがあります。このような状況下では、全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないでください。使用中の場合は、必要に応じてブレーキを踏むなどしてください。

- － 先行車が割り込んできたときなど、車間距離が短い状態から追従を始めたとき



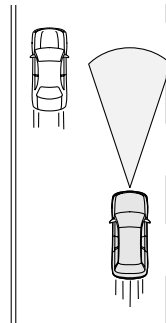
S00182

- － カーブ路、カーブの出入り口、カーブが連続している道路




S00231

- － 先行車との位置が横にずれているとき



S00232

- 先行車との速度差が大きいとき
- 前方に車両が割り込んできたとき
- 極端に車間距離が狭いとき
- 自車が車線内で蛇行しているとき
- 凹凸のある道路を走行しているとき
- 車線規制や工事中などで、車線の幅が狭い道路を走行しているとき
- 事故や故障で自車の走行が不安定なとき
- 自車の荷室やリヤシートに極端に重い荷物を積んだとき（レーザーレーダーが上を向いてしまう）
- 全車速追従機能付クルーズコントロールの能力には限界があります。先行車を検知していても速度差が大きい場合や急減速した場合は減速が間に合わないことがあります。必要に応じてブレーキを踏んで減速してください。
- ブレーキ警告灯が点灯しているときは、全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないでください。
- 日常点検でタイヤおよびブレーキに異常がないことを確認してから使用してください。
- ブザー音が頻繁に鳴るような状況では、全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないでください。
- 短い車間距離でも、次の場合にはブレーキ踏み増し要求警報が作動しないことがあります。
 - 先行車との相対速度が小さいとき（ほぼ同じ速度で走っているとき）
 - 先行車の方が自車より速いとき（車間距離が次第に離れているとき）
 - 他車が至近距離に割り込んできたとき
 - 先行車が急減速したとき
 - 急な上り坂、下り坂が繰り返されるとき


注意

- 全車速追従走行開始後は、先行車の動きに合わせて制御を続け、先行車の停止に伴い自車も停止した場合は停止状態を保持します。ただし、次のような場合は、停止しないことがあります。ブレーキペダルを踏み車間距離を保ってください。
 - － 先行車を見失ったとき
 - － 下り坂や、路面の勾配が変化したとき
 - － エンジン始動直後～走り出してからしばらくの間（暖機運転終了までを目安としてください）
 - － 寒いとき
 - － 雨などで路面が濡れているとき
 - － 連続してブレーキを使用した場合
- 停止保持状態から何もせずに自動で発進することはありません。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールによる停止保持中に運転席ドアを開けるか、運転席シートベルトをはずすと、安全のため電動パーキングブレーキが自動的に作動します。

■全車速追従機能付クルーズコントロール

設定した車速で一定速走行します。先行車がいる場合は、車間距離を保って追従走行を行います。自車が0 km/h～100 km/hの範囲で作動します。自車が停止した場合、同一車線内に先行車がないときにはセットしたときの車速で定速走行をします。

- 全車速追従機能付クルーズコントロールを設定した場合、同一車線内に先行車がないときには設定したときの車速で定速走行をします。同一車線内に、設定した車速より低速の先行車を検知したときには、適切な車間距離を保ち追従走行します。自車と先行車との車速に応じて車間距離を制御します。先行車の停止に続いて停止した場合は停止状態を保持します。
- 全車速追従機能付クルーズコントロール中、自動ブレーキ制御だけでは減速しきれないと判断した場合に、ブザー音と表示で注意を促します。
- レーダーレーザ故障時は使用できません。

●ブレーキ踏み増し要求警報

全車速追従機能付クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合に、ブザー音と表示でお知らせします。

アドバイス

- 前方約 100 m 以内の自車線上の先行車をレーザーレーダーによって検知します。ただし、天候、交通環境、走行状態、先行車の状態、レーザーレーダーの汚れ具合によっては、検知距離が短くなる場合があります。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールでは、SI-DRIVE のモードを変更することにより各モードの特徴を生かした追従走行をすることができます。
- カーブ走行中は、セット車速が自車速より高いときや、アクセラレート操作中のときであっても加速しない場合があるほか、減速する場合もあります。
- 先行車がいる状態で 40 km/h 以下で走行中に設定した場合、セット車速は自動的に 40 km/h に設定されます。
- 自動ブレーキ中に音が多少聞こえることがあります。制御によるものであり、異常ではありません。
- 自動ブレーキ中にブレーキを踏んだとき、ペダルが固く感じられることがあります。異常ではありません。ブレーキを一度離すことにより元の状態に戻ります。

SI-DRIVE との協調制御

SI-DRIVE[※]のモード切り替えにより、全車速追従機能付クルーズコントロールの特性を変えることができます。

I (インテリジェントモード) 選択時	穏やかな動きの追従走行を行います。
S (スポーツモード) 選択時	先行車への追従性能を重視した、メリハリのある追従走行を行います。
S# (スポーツシャープモード) 選択時	S (スポーツモード) 同等の追従走行を行います。ドライバーによるアクセル操作時は、S# (スポーツシャープ) のレスポンスが得られます。

※ SI-DRIVEは、SUBARU Intelligent Driveに由来します。

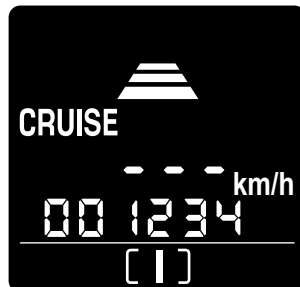
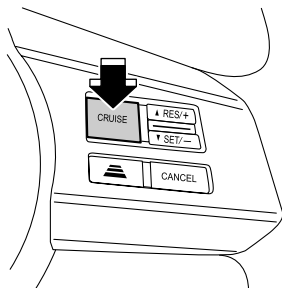
全車速追従機能付クルーズコントロールの使い方と動作

①全車速追従機能付クルーズコントロールをスタンバイさせる

CRUISE（クルーズ）スイッチを押します。

このとき、マルチインフォメーションディスプレイに“CRUISE”と“車間設定”が表示されます。（“CRUISE”が表示された状態をクルーズメインON、表示されていない状態をクルーズメインOFFといいます。）

トリップ表示部がセット車速表示部に切り替わり“---km/h”が表示されます。



S00303

SET可能な状況：

下記条件が全て満たされているとき

- 運転席ドアが閉まっている
- 運転席シートベルトが締められている
- 電動パーキングブレーキがかかっていない（Ⓢが消灯している）
- セレクトレバーが「D」にあり、コンビネーションメーター内に“D”が表示されている
- ブレーキペダルを踏んでいない
- 自車が約40km/h以上で走行している、または約40km/h未満の場合でも約40m以内に先行車がいる
- VDC OFFスイッチでVDCをOFFしていない
- SI-CRUISEが一時停止していない
- 道路が急な坂でない
- ハンドルを大きく切っていない

②全車速追従機能付クルーズコントロールを設定する

SET 可能な状況になったときは、“READY”が表示されます。



S00308

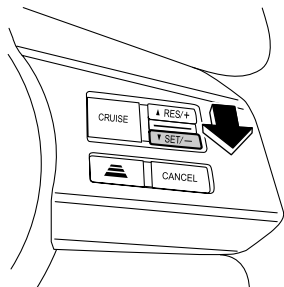
RES/SETスイッチをSET/ー側に押します。

全車速追従機能付クルーズコントロールが設定され、制御が開始します。

マルチインフォメーションディスプレイにSET表示が点灯します。

先行車を検知していないときは定速走行します。(先行車がいる状態で40 km/h以下で走行中にセットした場合、セット車速は自動的に40 km/hに設定されます。)

停止保持中に先行車が発進した場合、“READY”が表示されます。このときSET/ースイッチを押し下げると、停止保持を解除して追従制御を開始します。(セット車速が40km/hに設定されます。)

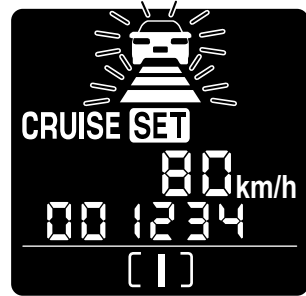


S00285

🏠 アドバイス

- 40 km/h 以下で走行中、先行車がいる状態で設定操作を行うと、車速は自動的に40 km/hに設定されます。
- 自車の速度が約 40 km/h 以上で設定操作を行ったとき、操作したときの速度がセット車速として設定されます。

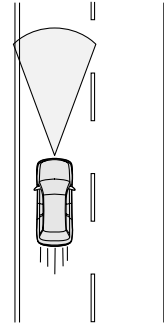
先行車を検知すると、“ピッ”と鳴ると同時に先行車表示が点灯します。
 先行車に合わせ、所定の車間距離を保つようにアクセルとブレーキを制御することによって、追従走行します。このとき、セット車速が速度の上限となります。



S00307

● 全車速追従機能付クルーズコントロールの作動

- － 先行車がない場合（自車が約40 km/h～100 km/hで走行しているとき）
 設定した速度（40～100 km/h）で定速走行します。



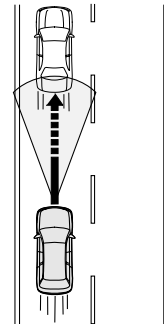
S00139

- － 先行車がない場合（自車が約40 km/h以下で走行しているとき）
 全車速追従機能付クルーズコントロールは使用できません。
- － 先行車がいる場合

運転者が設定した車速（約 40 km/h～100 km/h）を上限として、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を行います。

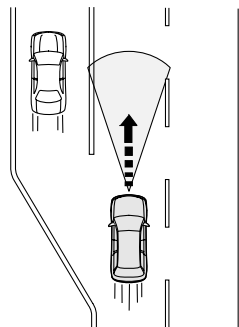
また、車速が0 km/h～40 km/hのときは、先行車を検知している場合のみ車速を設定することができます。

追従走行開始後は先行車の動きに合わせて制御を続けます。



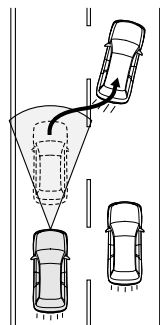
S00140

- 先行車がいなくなった場合（自車が約30 km/h以上で追従走行しているとき）
先行車を検知しなくなったときは、設定した速度までゆっくりと加速し、定速走行を行います。
設定車速までの加速中に先行車を検知すると、再び追従走行を行います。



S00142

- 先行車がいなくなった場合（自車が約30 km/h以下で追従走行しているとき）
約30 km/h以下において、先行車を検知しなくなったときは、自動で全車速追従機能付クルーズコントロールを解除します。
このとき、先行車表示が点滅します。



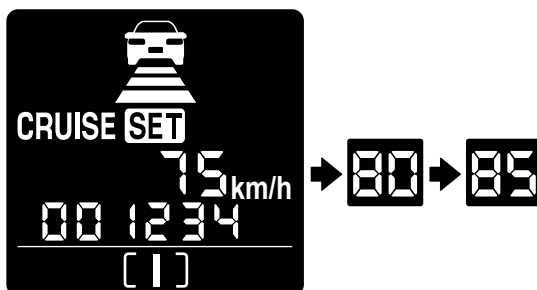
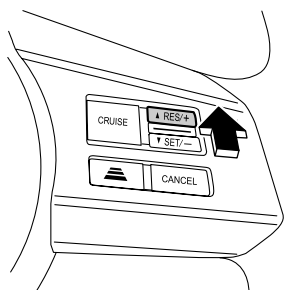
S00205

③セット車速を変える（タップアップ/アクセラレート/タップダウン/コースト）

- セット車速を上げたいとき

- タップアップ

全車速追従機能付クルーズコントロールを設定して走行中に、RES/SET スイッチを RES/+側に押すと、セット車速が5 km/hきざみで上がります。マルチインフォメーションディスプレイにセット車速が表示されます。



S00301

－ アクセラレート

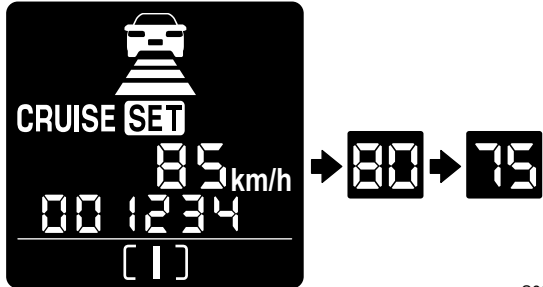
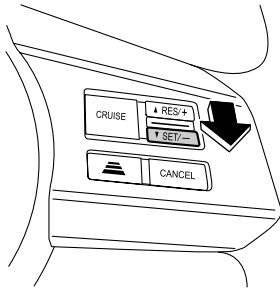
先行車がない場合にRES/SETスイッチをRES/+側に長く押すと、押ししている間だけ加速します。このあと、スイッチを離れたときの車速で再設定されます。

● セット車速を下げたいとき

－ タップダウン

全車速追従機能付クルーズコントロールを設定して走行中に、RES/SET スwitchをSET/-側に押すと、セット車速が5 km/hきざみで下がります。

マルチインフォメーションディスプレイにセット車速が表示されます。



S00302

－ コースト

RES/SETスイッチをSET/-側に長く押すと、押ししている間だけ減速します。

このあと、スイッチを離れたときの車速で再設定されます。

④ 一時的に加速する

アクセルペダルを踏むと、加速します。アクセルペダルを離すと、元の制御状態に戻ります。

⑤ 減速する

ブレーキを踏むと、減速します。

そのとき、全車速追従機能付クルーズコントロールは解除されます。

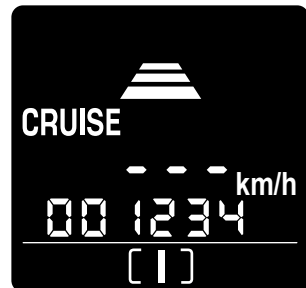
メモリー車速があるとき

(例：メモリー車速が80km/hのとき)

メモリー車速がないとき



S00374



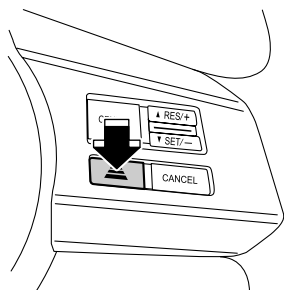
S00304

注意

- 全車速追従制御しているときは、先行車に合わせた車速で制御されるため、RES/SETスイッチをRES/+側に押して、先行車の速度以上にセット車速を上げて加速しません。
ただし、セット車速は変更されているため、先行車を検知なくなるとその設定した車速まで加速します。セット車速はマルチインフォメーションディスプレイのセット車速表示を確認しながら変更してください。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールを設定中でアクセルペダルを踏んでいるときは、全車速追従機能付クルーズコントロールによる自動ブレーキも警報も行いません。
- 通常、追従制御中は先行車の速度に合わせて自動的に加速、減速を行います。しかし車線変更などで加速が必要なときや、先行車が急減速した場合や、他車が割り込むなどして先行車に接近しそうになったときなどはアクセルペダル、またはブレーキペダルを踏んで周囲の状況に応じた適切な加速、減速を行ってください。

⑥車間設定を変える

≡ (車間設定) スイッチを押すごとに先行車との車間距離が「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



車間設定	ディスプレイ
長	
中	
短	

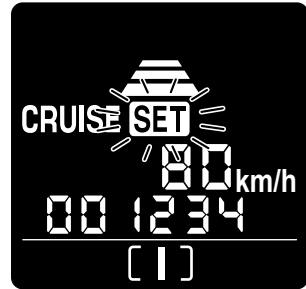
S00290

アドバイス

- CRUISE（クルーズ）スイッチを押すと、押した直後は車間設定が「長」の設定となります。
- 車間距離は車速に応じて変わり、車速が高いほど長くなります。
- 車速100 km/hで走行しているとき、車間設定での車間距離の目安は次の通りです。
 - －長：約56 m
 - －中：約43 m
 - －短：約30 m
- 車速 40 km/h で走行しているとき、車間設定での車間距離の目安は次の通りです。
 - －長：約25 m
 - －中：約20 m
 - －短：約15 m

⑦ 先行車の停止に続いて自車も停止する（停止保持）

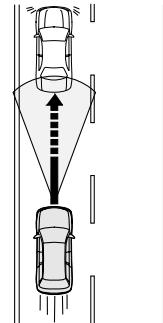
先行車に続いて停止した場合は、全車速追従機能付クルーズコントロールのセット状態を解除[※]し、停止保持を開始します。このとき、“ピッ”というブザー音が鳴り、“SET”が点滅します。



S00309

－ 先行車に続いて停止したとき

先行車に続いて停止したとき、停止状態を保持します。このとき“ピッ”というブザー音と共にマルチインフォメーションディスプレイに“SET”点滅表示を行います。

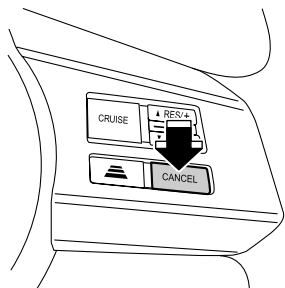


S00306

[※]停止保持から再度全車速追従機能付クルーズコントロールを作動させるためには再度セット操作またはリジューム操作が必要です。

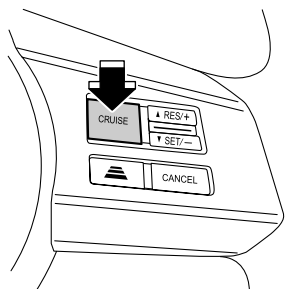
⑧全車速追従機能付クルーズコントロールを解除する

- ドライバー操作による全車速追従機能付クルーズコントロールの解除
次のいずれかの操作で全車速追従機能付クルーズコントロールが解除されます。
－ CANCEL（キャンセル）スイッチを押す。



S00291

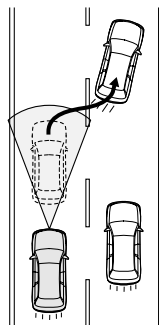
- － CRUISE（クルーズ）スイッチを押す。



S00292

- － ブレーキペダルを踏む。

- システムによる自動解除
次の場合は“ピー”というブザー音とともに全車速追従機能付クルーズコントロールが自動で解除されます。
－ 約 30 km/h 以下で先行車がいなくなったとき（このとき先行車表示が点滅しなくなります）

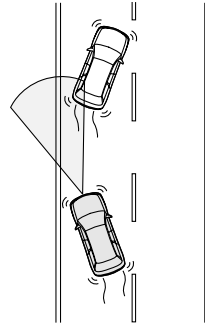


S00205

－ ABS、VDCまたはTCSが作動したとき








S00304



S00200

警告

滑りやすい路面では、思わぬ事故につながるおそれがありますので、全車速追従機能付クルーズコントロールを使用しないでください。

- － 運転席のドアを開けたとき
- － 運転席のシートベルトを外したとき
- － 先行車がない状態で自車が40km/h以下のときにコースト操作をしたとき
- － SI-CRUISEが一時停止または故障したとき
- － 電動パーキングブレーキがかかっているとき ((!) が点灯または点滅しているとき)
- － 道路の勾配が急なとき
- － 設定中に自車速が約140 km/hを超えたとき
- － セレクトレバーを  以外にしたとき
 に戻すことにより、復帰します。
- － ATをマニュアルモードにしたとき
 に戻すことにより一時停止から復帰します。
- －  で走行中パドルシフトを操作したとき
 シフト表示が  に戻ると再度使用することができます。
- － ワイパーがLO以上の速度で一定時間作動したとき
 ワイパーが停止、またはLO以下の速度で一定時間作動したとき、一時停止状態から復帰します。
- － VDCをOFFにしたとき
 VDCをONに戻すと、一時停止から復帰します。

⑨全車速追従機能付クルーズコントロールによる停止保持を解除する

停止保持中に次の操作をすると、全車速追従機能付クルーズコントロールは解除します。

- － CANCELスイッチを押したとき
- － CRUISEスイッチを押して、クルーズメインOFFにしたとき
- － **[D]**、**[R]**、または**[M]**でアクセルペダルを踏んだとき
- － ブレーキペダルを踏んだとき
- － 電動パーキングブレーキのスイッチを押して電動パーキングブレーキを作動させたとき
- － **[P]**に入れたとき

注意

次の場合は、“ピー”というブザー音とともにクルーズコントロールによる停止保持制御が解除し、自動的に電動パーキングブレーキが作動して(ⓘ)が点灯します*。

- 停止保持状態で約 2 分経過したとき（電動パーキングブレーキ作動前に“ピッピッピッピッ”という予告音があります）
- SI-CRUISEの関連システムに異常が発生したとき
- 運転席のドアを開けたとき
- 運転席のシートベルトを外したとき
- ハンドルを大きく切ったとき
- 勾配が急なとき
- 定速クルーズコントロールに変更したとき

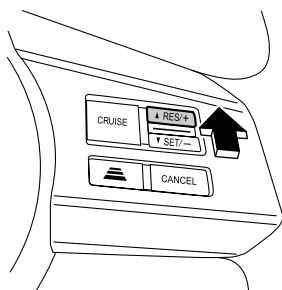
*電動パーキングブレーキの解除条件（アクセル連動解除や電動パーキングブレーキのスイッチ操作など）が成立している場合は作動しません。詳細は「レガシィ取扱説明書」を参照ください。

アドバイス

- 全車速追従機能付クルーズコントロールを解除するためにアクセルを踏む場合、極めて軽く踏むと解除できず、約2分経過後の電動パーキングブレーキが作動しない場合がありますので、ある程度強く踏み込んでください。
- 全車速追従機能付クルーズコントロールが自動で解除されたときは、解除されたときの状態が解消されてから、再びセット操作を行ってください。状態が解消されてもセットできないときは、SI-CRUISEの異常が考えられます。通常走行には支障ありませんが、スバル販売店で点検を受けてください。

⑩メモリーされている車速に再び設定したいとき（リジューム）

- 前回のセット車速がメモリーされています*。（セット車速表示部に表示されています。）
その車速に再び設定したいときは、RES/SETスイッチをRES/+側に押します。（マルチインフォメーションディスプレイが再び設定状態の表示になります）
- 全車速追従機能付クルーズコントロールによる停止保持中に先行車が発進し、再び全車速追従機能付クルーズコントロールを設定する場合はRES/SETスイッチをRES/+側に押します。全車速追従機能付クルーズコントロールが再設定され、制御が再開します。



S00287

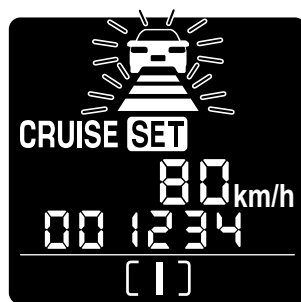
*次の場合はメモリーされている車速が消えます。

- クルーズメインOFFしたとき
- VDC、TCSが作動したとき
- 全車速追従機能付クルーズコントロールから定速クルーズコントロールに切り替えたとき

⑪ブレーキ踏み増し要求警報

ブレーキ制御による減速では不十分と判断した場合に、ブザー音と表示で運転者に注意を促す機能です。この機能は、全車速追従機能付クルーズコントロールをセット中に作動します。(全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしていないときも、クルーズメインONであれば車間距離警報が作動します。先行車表示と車間設定表示の両方が同時に点滅します。

☆27ページ参照



S00307

● 警報の作動

この機能が作動すると、メーターの先行車表示と車間設定表示が点滅し、ブザーが“ピピピ…”と鳴ります。



注意

アクセルペダルを踏んでいるときまたはブレーキペダルを踏んでいるときは、作動しません。

⑫電動パーキングブレーキ作動状態からセットする

電動パーキングブレーキ作動状態では、例えばアクセルペダルを踏むなどして電動パーキングブレーキを解除した後、設定操作を行ってください。電動パーキングブレーキ解除方法詳細は「レガシイ取扱説明書」を参照ください。

車間距離警報

先行車との車間距離が不十分と判断した場合に、ブザー音と表示で運転者に注意を促す機能です。この機能はクルーズメインONで作動します。

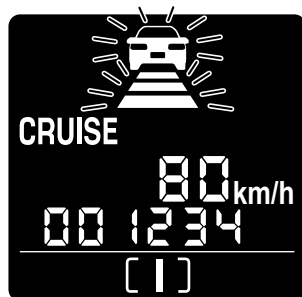
この機能は全車速追従機能付クルーズコントロールをセットしていないときに作動します。全車速追従機能付クルーズコントロールをセット中は、ブレーキ踏み増し要求警報が作動します。

☆26ページ参照

■警報の作動

この機能が作動すると、ブザーが“ピピピ…”と鳴り、先行車表示と車間設定表示が点滅します。

この機能が作動した場合は、必要に応じてブレーキを踏んで減速し、適切な車間距離を確保してください。




S00311



注意

次の状態のときは作動しません。

- ブレーキペダルを踏んでいるとき
- 以外のとき
- 定速クルーズコントロールに切り替えているとき
- クルーズメインOFFのとき（“CRUISE” が消灯します。）



アドバイス

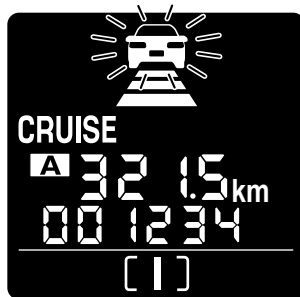
セレクタレバーが以外のときは作動しません。

先行車発進お知らせ

先行車の発進後、自車が停止し続けた場合、ブザー音と表示でお知らせします。先行車に続いて停車（車間距離が約10m以内）すると先行車を検知し続け、先行車が発進して約3m以上進んでも自車が発進しないときに作動します。

この機能はクルーズメイン ON のとき、**[D]** または **[N]** で作動します。

この機能が作動すると“ポピッ”というブザー音が鳴り、先行車表示が点滅します。



S00283

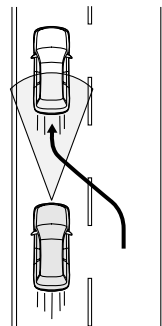
アドバイス

- 定速クルーズコントロールに切り替えているときは作動しません
- 次のような状況では、先行車が発進していなくても先行車発進お知らせが働いてしまう場合や、先行車が発進していても先行車発進お知らせが働かない場合があります。
 - － 停止した先行車との間にオートバイなどが割り込んできたとき
 - － 天候や道路形状などにより、先行車を検知できないとき
 - － 先行車を見失ったとき

ブザー音一覧

●“ピッ”

- 全車速追従機能付クルーズコントロールを設定しているときに、先行車を検知、あるいは検知なくなったとき



S00204

- モードを切り替え（全車速追従機能付クルーズコントロール⇄定速クルーズコントロール）たとき
- 停止保持を開始したとき
- SI-CRUISEが一時停止したとき
- SI-CRUISEが故障したとき

●“ピー”

- 全車速追従機能付クルーズコントロールまたは定速クルーズコントロールのセットが自動で解除されたとき
- 停止保持中にSI-CRUISEが自動的に電動パーキングブレーキを作動させるとき

●“ピピピ…”

- ブレーキ踏み増し要求警報が作動したとき
- 車間距離警報が作動したとき

●“ポピッ”

先行車発進お知らせが作動したとき

●“ピ、ピ、ピ、ピ、ピ”

停止保持終了の予告（停止保持状態が約2分経過）

故障および一時停止について

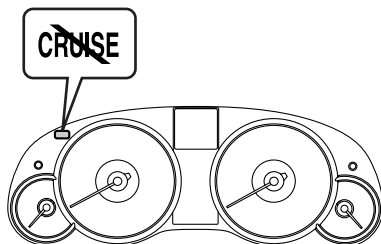
SI-CRUISEに異常がある場合、メーター内表示灯とマルチインフォメーションディスプレイの表示によってお知らせします。表示内容を確認し、適切な処置を行ってください。

■故障

- “CRUISE”や“SET”が消灯し、ブザー音が“ピッ”と鳴り、メーター内の~~CRUISE~~（オレンジ色）が点灯または点滅したとき

原因： SI-CRUISEの故障か、外からの強い衝撃などによるレーザーレーダーの光軸ずれが考えられます。

処置： 点検、調整などが必要ですので、スバル販売店にご相談ください。



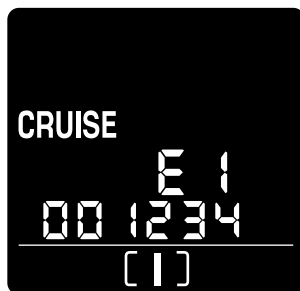
S00281

■一時停止

- クルーズメインON中にブザー音が“ピッ”と鳴り、“E1”が点灯したとき（クルーズメインOFF時は表示されません）

原因： レーダー前面が汚れています。

処置： 傷が付かないようにレーダー前面を拭き取るなどして汚れを取り除き、エンジンを再始動してください。



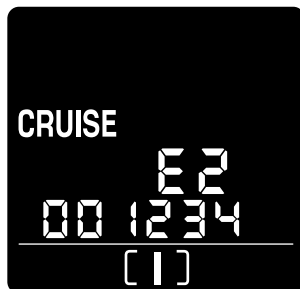
S00278

- クルーズメインON中にブザー音が“ピッ”と鳴り、“E2”が点灯したとき（クルーズメインOFF時は表示されません）

原因： ワイパー作動（LOまたはHI相当）、温度が極端に低いか高い、逆光が強いなど、周囲の環境が原因と考えられます。

処置： ワイパーが原因であれば（天候に問題がなければ）ワイパーをOFFにすれば復帰します。

温度、逆光が原因の場合は、その状況がなくなれば自動的に復帰します。

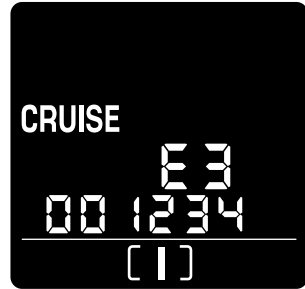


S00279

- クルーズメインON中にブザー音が“ピッ”と鳴り、“E3”が点灯したとき（クルーズメインOFF時は表示されません）

原因： 濃霧などが原因と考えられます。

処置： 環境が改善されれば自動的に復帰します。



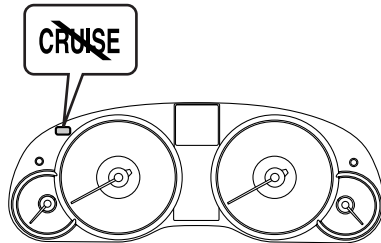
S00280

⚠ 注意

走行中にクルーズ警告灯の点灯とエンジン警告灯の点灯が同時に発生したときは、直ちに車を安全な場所に停めてスバル販売店に連絡し、点検を受けてください。エンジンなどに異常がある場合は、SI-CRUISEは使用できません。

🏠 アドバイス

- 上記一時停止表示が現れたときは、定速クルーズコントロールを除く全てのSI-CRUISEの機能が使用できません。
- クルーズ警告灯が点灯または点滅したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再びエンジンを始動してください。
- 上記の操作をしても、表示が点灯または点滅し続けるときは、SI-CRUISEの異常が考えられますので、SI-CRUISEの全ての機能が使用できません。通常走行には支障ありませんが、スバル販売店で点検を受けてください。



S00281

定速クルーズコントロール

定速クルーズコントロールについて

■定速クルーズコントロール

設定した車速で一定速走行します。ただし、先行車に追従走行する機能はありません。自車速が40 km/h～100 km/hのときに作動します。

⚠ 注意

全車速追従機能付クルーズコントロールを使用するときは、全車速追従機能付クルーズコントロール、定速クルーズコントロールのどちらのクルーズコントロールが選択されているかをマルチインフォメーションディスプレイで必ず確認してください。

- 全車速追従機能付クルーズコントロール
－ 車間設定表示があります。



S00276

- 定速クルーズコントロール
－ 車間設定表示がありません。



S00277

アドバイス

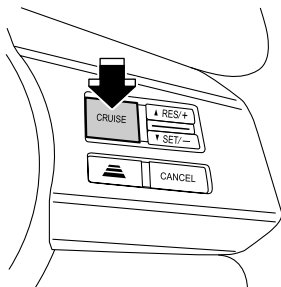
- CRUISE（クルーズ）スイッチをONにしたときは、初めは全車速追従機能付クルーズコントロールになります。
- クルーズコントロールの切り替えは、車間設定スイッチを約2秒以上長押しする事により行います。
(全車速追従機能付クルーズコントロールおよび定速クルーズコントロールでクルーズコントロールを設定していないときのみ有効)

定速クルーズコントロールの使い方


①定速クルーズコントロールをスタンバイさせる

(1)CRUISE（クルーズ）スイッチを押します。

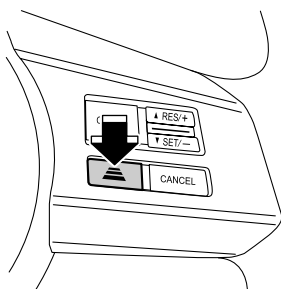
このときマルチインフォメーションディスプレイに“CRUISE”と“車間設定”が表示されます。(CRUISEスイッチを押したときは常に全車速追従機能付クルーズコントロールとして起動します。)



S00284

(2)  (車間設定) スイッチを約 2 秒以上押して全車速追従機能付クルーズコントロールから定速クルーズコントロールに切り替えます。

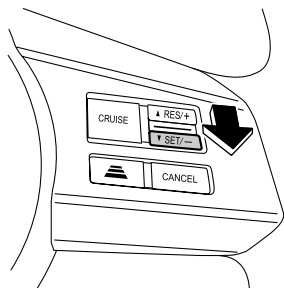
このときマルチインフォメーションディスプレイの車間設定表示が消え、セット車速がTRIP表示になり、“CRUISE” のみが表示されます。



S00293

②定速クルーズコントロールを設定する

車速が約40 km/h～100 km/hのときに、RES/SETスイッチをSET/－側に押しします。スイッチを押し下げたときの車速がセット車速となり、定速走行します。マルチインフォメーションディスプレイに“SET”と表示されます。セット車速は表示されません。



S00294

⚠ 注意

- 定速クルーズコントロールでは、先行車に合わせたアクセル、ブレーキ制御を行いません。必要に応じてアクセル、ブレーキ操作をしてください。
- 定速クルーズコントロール作動中は、車間距離警報、先行車発進お知らせ、ブレーキ踏み増し要求警報は作動しません。
- 急な下り坂などでは、セットした車速を超えてしまう場合があります。必要に応じてブレーキ操作を行ってください。

🏠 アドバイス

- 全車速追従機能付クルーズコントロールに戻りたいときは、定速クルーズコントロールを解除して、車間設定スイッチを約2秒間長押しします。
- 定速クルーズコントロールで走行中、アクセルペダルを踏むと加速しますが、アクセルペダルを戻すと設定した車速で定速走行に戻ります。

③セット車速を変える

●セット車速を上げたいとき（タップアップ/アクセラレート）

次の3つの方法があります。

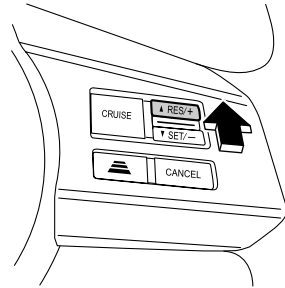
- タップアップ

RES/SETスイッチをRES/+側に押すと、セット車速が1 km/hきざみで上がります。

- アクセラレート

RES/SETスイッチをRES/+側に長く押し、押し続けている間だけ加速します。

このあと、スイッチを離れたときの車速で再設定されます。

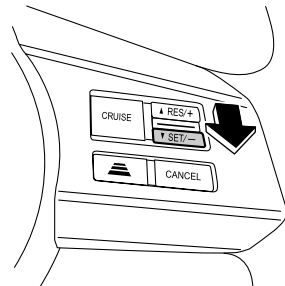


S00295

- アクセルペダルによる方法

アクセルペダルを踏み、速度を上げます。

希望の速度になったら RES/SET スイッチをSET/-側に押します。スイッチを離れたときの車速で再設定されます。



S00288

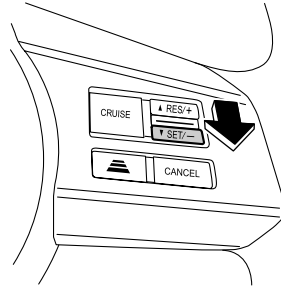
●セット車速を下げたいとき（タップダウン/コースト）

- タップダウン

RES/SETスイッチをSET/ー側に押すと、設定速度が1 km/hきざみで下がります。

- コースト

RES/SETスイッチをSET/ー側に長く押し、押し続けている間だけ減速します。このあと、スイッチを離れたときの車速で再設定されます。

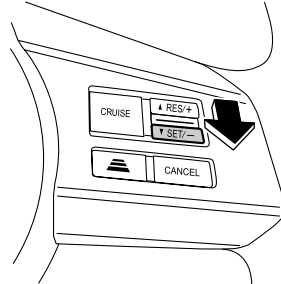


S00288

- ブレーキペダルによる方法

ブレーキペダルを踏み、速度を下げます。
(定速クルーズコントロールが解除されます。)

希望の速度になったら RES/SET スイッチをSET/ー側に押します。スイッチを離れたときの車速で再設定されます。



S00288

④一時的に加速する

アクセルペダルを踏むと、加速します。

アクセルペダルを離すと、元の制御状態に戻ります。

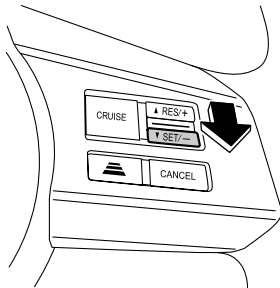
⑤減速する

ブレーキペダルを踏む。(定速クルーズコントロールが解除されます。)



S00305

解除前のセット車速で再び設定したいときは、RES/SETスイッチをRES/+側に押します。マルチインフォメーションディスプレイが再び設定状態の表示になります。

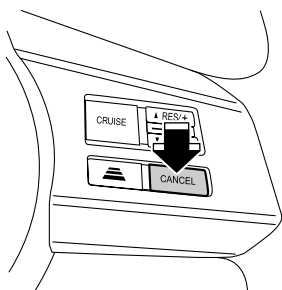


S00294

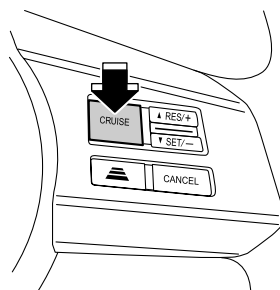
⑥定速クルーズコントロールを解除する

次のいずれかの操作で定速クルーズコントロールが解除されます。

- CANCEL（キャンセル）スイッチを押す。
- CRUISE（クルーズ）スイッチを押す。
- ブレーキペダルを踏む。



S00298

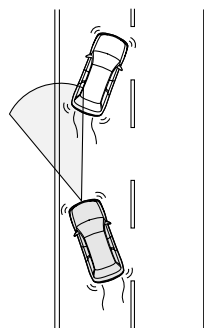


S00299

●自動解除

次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動で解除されます。（再びセットしたい場合は、これらの条件が解消された後にセット操作を行ってください。）

- 設定中に自車速が約140 km/hを超えたとき
- セレクトレバーをD以外にしたとき
Dに戻すことにより、再度使用することができます。
- ATをマニュアルモードにしたとき
Dに戻すことにより、再度使用することができます。
- Dで走行中パドルシフトを操作したとき
コンビネーションメーター内のシフト表示がDに戻ると再度使用することができます。
- VDCをOFFにしたとき
VDCをONに戻すと再度使用することができます。
- 車速が約30 km/h以下になったとき
（急な登り坂など）
- ABS、VDCまたはTCSが作動したとき
- 運転席のドアを開けたとき
- 運転席のシートベルトを外したとき
- 電動パーキングブレーキが作動したとき
- SI-CRUISE関連のシステムに異常が発生したとき（SI-CRUISEが一時停止したときは使用できません）



S00200

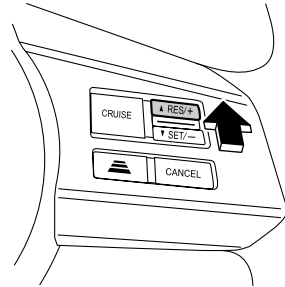
警告

滑りやすい路面では、思わぬ事故につながるおそれがありますので、定速クルーズコントロールを使用しないでください。

⑦メモリーされている車速に再び設定したいとき（リジューム）

前回のセット車速がメモリー※されていますので、その車速に再び設定したいときは、RES/SET スイッチを RES/ + 側に押します。（マルチインフォメーションディスプレイが再び設定状態の表示になります。）

前回のセット車速がメモリーされている場合、現在の車速が約30 km/h以上で設定が可能です。



S00295










※次の場合はメモリーされている車速が消えます。

- クルーズメインOFFしたとき
- VDC、TCSが作動したとき
- 全車速追従機能付クルーズコントロールから定速クルーズコントロールに切り替えたとき




アドバイス



- メモリー車速値の表示はありません。（コンビネーションメーター等に表示されません。）
- 40 km/h～100 km/hの範囲で設定された車速で定速走行します。
- メモリー車速（前回のセット車速）が無い場合 RES/ + スイッチでは設定できません。
- RES/ + スイッチで設定した場合は、メモリーされている車速に設定されます。




故障と思う前に




	<p>クルーズコントロールが設定できない</p>
	<p>CRUISEスイッチを押し忘れていませんか？ 押し忘れているときはCRUISE表示が消灯しています。</p>
	<p>レーザーレーダーが一時停止状態になっていませんか？ レーザーレーダーが一時停止状態の時は、マルチインフォメーションディスプレイに“E1”“E2”“E3”表示されます。 一時停止状態の要因を解消した後、再度設定操作を行ってください。</p>
	<p>[READY] 表示が出ていますか？ (全車速追従機能付クルーズコントロール時) [READY] 表示が出ていないと設定できません。[READY] 表示が出ているとき設定操作してください。</p>
	<p>[READY] 表示や、車間設定表示が出ない</p>
	<p>定速クルーズコントロールではありませんか？ 定速クルーズコントロールでは、マルチインフォメーションディスプレイに車間設定表示が表示されません。</p>
	<p>設定できる条件ですか？ 下記のいずれかのときは、[READY] 表示は出ません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プレーキペダルを踏んでいるとき ● 自車速が0 km/h～100 km/h以外のとき (先行車がない場合は40 km/h～100 km/h) ● コンビネーションメーター内の表示が以外のとき (セレクトレバーやパドルシフトを操作したとき) ● 運転席のベルトが外れているとき ● 運転席のドアが開いているとき ● 電動パーキングブレーキがかかっているとき (ⓘが点灯または点滅しているとき) ※ ● 急な坂にいるとき ● VDCがOFFのとき <p>※電動パーキングブレーキの解除方法は「レガシイ取扱説明書」を参照してください</p>
	<p>停止保持中に先行車を見失っていませんか？ 停止保持中に先行車を見失った場合は、先行車表示が発進しても [READY] 表示はしません。この場合、先行車表示が消えています。</p>



	先行車を検知しない、検知するのが遅い、すぐに検知しなくなる等
	先行車が非常に近い距離にいませんか？ レーダーは、主に先行車のリフレクターなどを検知しますので、極近距離では検知範囲から外れやすくなります。
	先行車との速度差が大きくありませんか？ 検知が遅れる場合があります。
	前方に静止物（駐車車両など）がありませんか？ 静止物は検知しません。
	レーザーレーダー前面または先行車が汚れていませんか？ 汚れている場合は検知できなくなる場合があります。
	カーブ路ではありませんか？ 検知範囲は左右に限界があります。
	登り降りが連続した道路（陸橋など）、またはバンク路面ではありませんか？ 検知範囲は上下に限界があります。
	先行車が入れ替わっていませんか？ 入れ替わった場合は、検知が遅れる場合があります。
	先行車が水などを巻き上げて走行していませんか？ 水を巻き上げている場合、先行車を検知できない場合があります。
	先行車を見失っていませんか？ 自車が停止後に先行車を見失った場合、再び自車が走行を開始するまで先行車の検知を行いません。
	先行車がないのに制御を行う
	隣車線に車両はありませんか？ 道路状況によっては隣車線の車両を先行車として検知する場合があります。
	コーナー付近を走行中ではありませんか？ コーナー走行中は、ガードレール、路側の構造物（反射物）に対してまれにブレーキ制御を行う場合があります。
	レーザーレーダーが汚れていたりしませんか？ この場合、路側の構造物（反射物）を検知してしまう場合があります。











	<p>レーザーレーダーが一時停止から復帰しない</p>
	<p>雨天走行中ではありませんか？ 安全のため、雨天時はワイパー作動を検知してSI-CRIUSEを一時停止します。</p>
	<p>レーザーレーダーが汚れていたり、太陽が真正面にあったり、霧が発生していませんか？ この場合、SI-CRIUSEを一時停止します。</p>

	<p>ブレーキ踏み増し警報のタイミングが早いとき、または遅いときがある</p>
	<p>ブレーキ踏み増し警報は、先行車との相対距離や相対速度などから、システムが踏み増し要と判断したときに鳴りますので、先行車のブレーキのかけ方によってはタイミングが変わる場合があります。</p>

	<p>先行車離脱の後の加速が遅いとき、または速いときがある</p>
	<p>先行車の離脱タイミングによっては、離脱判断が遅くなる場合があり、加速開始が遅く感じる、ブレーキ制御が長く感じる可能性があります。</p>
	<p>SI-DRIVEはどのモードを選択していますか？ 選択したモードにより、加速が異なります。</p>

	<p>クルーズコントロールが勝手に解除された</p>
	<p>ブレーキを踏んでいませんか？またはキャンセルスイッチを押していませんか？</p>
	<p>レーザーレーダーが先行車を見失っていませんか？ 全車速追従機能付クルーズコントロールは、約30km/h未満で先行車を見失うと解除されます。（このときコンビネーションメーター内の先行車表示が点滅します。）</p>

	<p>先行車がないのに、先行車発進お知らせが作動する</p>
	<p>車両前方の周辺物や交通環境、天候によって先行車以外の物に対して先行車発進お知らせが作動する場合があります。</p>

	自動ブレーキが作動すると音がする
	自動ブレーキの作動音で異常ではありません。
	渋滞走行時、自動ブレーキを行う頻度が高い
	人の運転と異なり先行車の動きのみにあわせての制御ですので、頻繁な加減速となる場合があります。なお、このような状況で車間距離が保ちにくい場合は使用を控えてください。
	下り坂でクルーズコントロールを使用中に、弱いショックを感じる
	シフトダウン（低速ギヤに変速する）制御を行っているので弱いショックを感じることがあります。
	停止保持中に電動パーキングブレーキが勝手にかけた
	<p>以下の場合には電動パーキングブレーキがかかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転席のドアを開けたとき ● 運転席のシートベルトを外したとき ● 停止保持の状態が2分間継続したとき ● ハンドルを大きく切ったとき ● 定速クルーズコントロールに変更したとき ● 急な坂で停止したとき
	RES/SETスイッチをRES/+側に押したらセット車速が減少した またはSET/-スイッチを押し下げたらセット車速が増加した
	<p>スイッチを長押ししていませんか？</p> <p>スイッチを長押しすると、押している間加速（または減速）し、それを離れたときの車速がセット車速になります。RES/SETスイッチをRES/+側に長押ししても道路状況によっては減速することがあり、減速後の車速がセット車速となる場合があります。</p>

MEMO

さくいん

え

SI-CRUISEの機能	4
車間距離警報	5
先行車発進お知らせ	5
全車速追従機能付	
クルーズコントロール	4
定速クルーズコントロール	5
SI-DRIVEセレクトスイッチ	9
SI-DRIVEとの協調制御	14
SI-DRIVEモード表示	7
SIレーダークルーズ	
コントロールについて	2

き

CANCEL (キャンセル) スイッチ	9
---------------------	---

く

CRUISE (クルーズ) 警告灯	5
CRUISE (クルーズ) スイッチ	8
CRUISE (クルーズ) 表示	7

こ

故障および一時停止について	30、32
故障と思う前に	40

し

車間距離警報	5
車間設定スイッチ	9
車間設定表示	7

す

スイッチ	8
SI-DRIVEセレクトスイッチ	9
CANCEL (キャンセル) スイッチ	9
CRUISE (クルーズ) スイッチ	8
車間設定スイッチ	9
SET/- (セット/コースト) スイッチ	8
RES/+ (リジューム/ アクセラレート) スイッチ	9

せ

SET/- (セット/コースト) スイッチ	8
セット車速表示	7
SET表示	7
先行車発進お知らせ	5、28
先行車表示	7
全車速追従機能付クルーズコントロール	4、10、32
機能	
ブレーキ踏み増し要求警報	13
作動	17
使用方法	15
一時的な加速	19
解除	22
減速	19
車間距離設定の変更	20
スタンバイ	15
設定車速の変更	18
セット	16
停止保持中に再セット	21
停止保持の解除	24
電動パーキングブレーキ	
作動状態からのセット	26
メモリーされている車速に再セット	25

て

定速クルーズコントロール	
使い方	
一時的な加速	36
解除	38
スタンバイ	33
設定車速の変更	34
セット	34
メモリーされている車速に再セット	36
減速	37

ふ

- ブザー音一覧 29
- ブレーキ踏み増し要求警報 13

ま

- マルチインフォメーションディスプレイ
..... 6

め

- メーター
 - SI-DRIVEモード表示 7
 - CRUISE（クルーズ）警告灯 5
 - CRUISE（クルーズ）表示 7
 - 車間設定表示 7
 - セット車速表示 7
 - SET表示 7
 - 先行車表示 7
 - READY表示 7
- メーター表示 5

り

- RES/+（リジューム/
アクセラレート）スイッチ 9

れ

- レーザーレーダーについて 4
- READY表示 7

- 定速クルーズコントロール
使い方 33

ご意見、ご感想、お問い合わせはお近くのスバル販売店
または弊社「SUBARUお客様センター」へお願いいたします。

*お乗りのお車に関してお電話等でお問い合わせをいただく際は、お客さま
へ正確・迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車
の車検証等をご準備いただきますようご協力をお願いしております。

①車検証記載事項

型式・車台番号・登録番号・登録年月日

②走行距離

③販売店・担当者名

SUBARUお客様センター

SUBARUコール 0120-052215

受付時間 9:00~17:00(平日)、土日祝は9:00~12:00、13:00~17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

(1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居手続き 他)

(2) お問い合わせ/ご相談

※平日の12:00~13:00および土日祝は(1)のインフォメーション
サービスのみとなります。

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンターお客様相談部

〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2 (スバルビル)

禁複製・転載

編集・発行

富士重工業株式会社

スバルカスタマーセンター

カスタマーセンター企画部